

# 「あたたかな人間関係づくり」を基盤とした教育活動の推進 ～「自分大好き」「友達大好き」な児童の育成～

## 初任者授業研修 1 回目 ～3年2組 加治学級～

新規採用1年目の初任者研修。日常の業務を行いながら日々行われていますが、本日第1回目の授業研修が行われました。

4月から学級づくり、基本的な学習指導方法、生徒指導等、様々な研修が行われてきていますが、今日は授業における子ども達の姿をととして、今までの研修の成果と課題を明確にすることが主なねらいとなっています。

学級づくりの基本中の基本、「教室内の整理・整頓」「子ども達の学習への心がまえ・物がまえ・身がまえ」「教師と児童の信頼関係」等、今までの加治先生の取組の成果がよく表れていました。

また、子ども達が学習に興味関心意欲をもてるよう、日常生活場面から問題設定を行うとともに、適用問題ではそれぞれの子ども達が自分たちでつくった「マイ問題」に挑戦させるなど、様々な工夫がなされ、どの子ども達も意欲的に学習を進めることができていました。

さらに、「子ども達が少しでもわかりやすいように」という視点で、すべての学習活動が仕組まれており、どの子どももしっかりと学習に取り組んでいました。

校長からは次の3点の指導が行われました。

○「心がまえ、物がまえ、身がまえ」について概ね身についているが、若干残っている不十分さを解消していく指導を考えること。

○「知識・技能」の伝達・伝授のみではなく、「将来生きて働く資質・能力」が身につく指導理論を理解すること。

○身に着けるべき学習内容を十分に理解し、落ちがないように授業を仕組むこと。

これら3つは本校の全体的な課題でもあります。校内全体での解決を研修部が中心となって解決していくことを期待しています。



教室全体がすっきりと整理されています



心がまえ・物がまえ・身がまえが身についてきています



学習への意欲が伝わっていきます



オリジナルの「マイ問題」に取り組みました